学校番号	３０１

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	現代地理Ａ（清水書院）　新詳高等地図　（帝国書院）						
副教材等	最新地理図表ＧＥＯ(第一学習社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代世界は、自然環境の条件の上に、さまざまな国や地域の多様な人々が作り上げてきた関係の中で成り立っています。今の世界を理解するために、自然・歴史・経済や社会の現況、及びそれらの関係性など、幅広く学ぶ必要があります。　その過程では、地図やデータを活用しながら、その読み方・扱い方を身に着け、その上で世界を分析や理解できるようにします。

2　学習の到達目標

・現代世界の基礎的条件となる自然環境の様々な面の基礎を学びましょう。　・その上で、様々な地域の多様な人々の営みを、歴史的背景・地域性・文化的経済的観点等を踏まえて学びましょう。・その過程で、データを読み取り、地図化(統計図化)にも取り組みましょう。・それらの学びの上に、人間と自然の関係や、社会のあり方や関係の持ち方、また、人類の未来を考えてみましょう。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・地球や世界の現状に関心を持つことが、今後の社会との関わり方や将来設計につながる大切なことと考えて、常に「なぜか？」「どうなっているのか？」を追求する姿勢を持って臨んでほしい。	・地図、自然、地域、文化、産業、防災等、それぞれの項目の現状、経過、課題等を学ぶ中で、理解したことや得た知識を様々な角度から考察し、説明や表現できることが大切です。	・地図や情報、データを読み解く力も大切です。 ・地図から自然や社会を見る力、情報を批判的客観的に選択する力、データから現状や将来を類推する力を身につけましょう。	・基本的な事項（地名や用語等）を覚えるだけでなく、関連することを導き出せることも重要です。また、覚える際、自分の言葉で置き換えて記述、説明できるかも大切です。
評価方法	・ワークシート作成 ・ノート点検 ・レポート作成	・レポート作成 ・ワークシート作成 ・ノート点検 ・定期考査	・レポート作成 ・ワークシート作成 ・ノート点検 ・定期考査	・小テスト ・定期考査 ・ノート点検

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	第1編第1章	地球儀や地図からとらえる現代世界	○	○	○	○	a:球体の地球で世界を考える不思議や困難に思いを馳せる b:経緯度や図法の発達や国際関係等の事項を説明できる c:経緯度処理や時差の計算 d:地図や国際関係等の関連用語の説明ができる	作業、 ワークシート 小テスト ノート 定期考査

1	第2章1節	世界の諸地域の暮らしと文化 自然環境と人々の暮らし	○		○	○	a:自然現象や社会の地域差とその発生原因に興味を持つ c:ケッペンの気候区分の概略が自分一人できる d:各項目の用語を覚え自然現象や社会の地域差とその発生原因を説明する	ノート 小テスト 定期考査
1	第2章2節～5節	東アジアの人々の暮らし 東南・南アジア　〃 中央・西アジア・北アフリカ〃 中・南アフリカ　〃	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:発展途上国の現状や悩みに興味を持つ。 b:基本の理解のうえに地域の将来像や日本との関係を考察 c:貿易や社会のデータから、地域の現状や課題を探り出す d:これらの地域の近現代史や経済発展過程等の基本を理解	ノート レポート ワークシート 小テスト 定期考査
2	第2章6節～9節	ﾖｰﾛｯﾊﾟとﾛｼｱの人々と暮らし 北アメリカ　〃 中央・南アメリカ　〃 オセアニア　〃	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:先進国間の地域差や世界への影響力に興味を持つ b:これらの地域が世界で果たす役割や日本との関係を考察 c:資源や産業のデータから、各国の性質の違いを理解 d:これらの地域の近現代史や経済発展過程等の基本を理解	ノート レポート ワークシート 小テスト 定期考査
2	第3章1節～6節	地球環境問題 資源・エネルギー問題 増える人口・移動する人びと 世界の食糧問題 世界の居住・都市問題 国際協力	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:諸問題が人類の苦境や破滅に直結することに関心を持つ b:人間と自然や地域間の関係を考察し、持続可能な開発に向けてなすべきことを考察 c:データから問題点を把握、 d:理科的な内容も含めて、基本事項を理解し覚える	ノート レポート ワークシート 小テスト 定期考査
3	第2編1章	日常生活と結びついた地図 地図を知ろう・地域を探ろう①	 ○	○ ○	○ ○	○	a:地域の現状や悩みに着目 b:地図を利用して、地域の現状を読み取り、課題を考察 c:地形図の読図、各種統計地図の作成 d:地図関連用語を覚える	ノート レポート ワークシート 小テスト 定期考査
3	第2章3章	自然環境と防災 身近な地域の地理的課題と地域調査 地図を知ろう・地域を探ろう②～⑦ (地形の学習と関連づけて学びを深める)	○	○	○	○	a:様々な自然災害に着目 b:天災か人災かの考察力を高める c:実際の調査や地図作りを体験し方法を習得 d:災害や防災の用語を覚える	ノート レポート ワークシート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。